

おかちまち たいとう

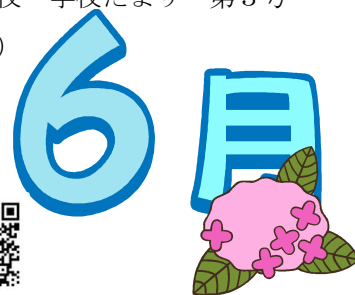
台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第3号

令和7年6月17日(火)

校長 福沢 俊之

TEL 03 (3831) 3787

学校ホームページ



[http:// www.taito.ed.jp/1320111](http://www.taito.ed.jp/1320111)

↑ 更新中

6月は東京都教育委員会が定めた「ふれあい（いじめ防止強化）月間」

校長 福沢 俊之

「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」にあたり、9日（月）の朝礼で話した内容を紹介いたします。

みなさんは「いじめ防止対策推進法」という法律を知っていますか。滋賀県大津市の男子中学生がいじめを
苦に自殺したことがきっかけでできた法律で、施行から12年になります。その第二条では、「いじめ」とは、
「心理的又は物理的な影響を与える行為」であって、相手が「心身の苦痛を感じているものをいう。」と定義
されています。すなわち、肉体的な暴力はもちろん、言葉や文章によって、相手が心身の苦痛を感じていると
すれば、それは「いじめ」であるということです。そして、第四条では、生徒は「いじめを行ってはならない。」
と定めています。

実は、いじめの定義は時代とともに変わってきています。以前は、「一方的」「継続的」な「攻撃」や「深刻」
な「苦痛」といった文言がありましたが、「一方的」「継続的」「深刻」という文言は削除されてきました。す
なわち、行為を受けた人がどう感じたか、ということ、を、より重視するようになってきたということです。私
が教員として勤めてきた40年の間に、「いじめ」は絶対に許されないという認識は定着してきていると感じ
ます。しかし、未だになくならないのはなぜなのか。みなさんにも考え続けてもらいたい課題です。

「52 ヘルツのクジラたち」（中央公論新社）の著者である町田そのこさんは、小学5、6年生のころ壮絶な
いじめを受けました。いじめられる自分が悪いと思っていた町田さんは、家族や先生に言えない気持ちを、得
意だった文章に書いたといいます。その文章の中に、「男子からはばい菌扱いされ、女子は『やめなよ』って
言っても本当に心配はしてくれない。止めるような言葉を言いながら笑っているのがつらい。」とありました。
直接、人を傷つける行為、その行為を助長するふるまいも論外ですが、いじめの場面を見ていて軽薄な態度を
とったり無関心でいたり、そうしたことも被害者を傷つけていることに気付かなければなりません。いじめを
目の当たりにして、その解決に向けて勇気ある行動をとれる人であってほしいと思います。しかし、そうした
行動がとれず、自分を責めて辛い気持ちになってしまう人、そもそもいじめをする雰囲気能耐えられないとい
う人がいることも知っておかなければなりません。

折にふれて、魅力のある学校とは「人と人とのかかわりを大切にできる学校である」というかつての生徒会
本部役員の言葉を紹介してきました。学校も社会も、人と人とのかかわりで成り立っています。そのかかわり
を大切にできる学校は、誰もが安心して過ごせる学校でもあります。「自分がされていやなことは、他者にし
てはいけない」のは当然のことです。そして「自分は気にしないことでも、他者がいやな気持ちになることは
してはいけない」ということです。すなわち、他者の気持ちを思いやることが社会生活の上で最も大切である
ということなのです。

運動会や宿泊行事、日々の生活で経験を重ね、常に自分以外の他者の気持ちを思いやることのできる人にな
ってください。また、辛い思いがあれば、一人で抱え込まないで先生方や家族に相談してください。

令和7年度 第24回運動会

副校長 後藤 圭佑

6月1日(日)に第24回運動会が台東リバーサイドスポーツセンターで行われました。昨年に引き続き生徒の安全に配慮しながらの実施となりましたが、昨年度より2週間早い時期だったこともあり、好天の中でも熱中症等の体調不良を訴える生徒もほとんど無く順調に終わることができました。

2,3年生のソーラン節では、昨年まで3年生の女子のみが法被を羽織って演技していましたが、今年は男子も含め3年生全員が法被を羽織って演技しました。昨年までの赤白のコントラストもメリハリがついて良かったですが、赤一色で躍動するソーラン節はさらに壮観で迫力のある演技となりました。その他にも、生徒はどの競技にも真剣に臨み、見応えのある場面も多く見られました。

今年度も、本校PTA本部の皆様には参観者の受付・誘導をはじめ運動会の運営に御支援をいただきました。生徒の水分の補充用ミネラルウォーターや法被の提供など、多大なご協力に深く感謝申し上げます。また、多くの保護者の皆様には生徒の応援だけでなく片付け・撤収をお手伝いしていただくなど、生徒の頑張りだけでなく、多くの方々に支えていただき無事に運動会を終えることができました。今後とも、本校の教育活動に御理解・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

